

2010(平成22)年度

学生募集要項

保 育 科

(女子のみ)

聖和短期大学

アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）

本学は、創立以来、キリスト教精神に培われた「他者——特に幼い者や社会的に弱くされた者たち——に仕える働き人」を養成する学校としての長い歴史と伝統を受け継ぎ、乳幼児の保育に携わる専門家としての保育者を幼稚園、保育所、保育所以外の児童福祉施設などに送り出してきました。そして今も多くの卒業生が全国各地および世界で活躍し、高い評価を得ています。

今日、乳幼児期における保育と教育の重要性がますます高まりニーズが多様化するなか、本学は、キリスト教精神に基づく豊かな人間性をもち、このような社会のニーズに応え、また日本や世界の子どもたちの幸せのために貢献できる保育者の育成を目指しています。

二年間で保育に関わる専門的な知識と実践力を身につけ、キリスト教精神に基づく豊かな人間性と意欲をもって、子どもたちのために働く人を求めます。

保 育 科（入学定員 150 名）

1 入試区分および出願資格等

入試区分と募集人員			出 願 資 格
推 薦	指 定 校 推 薦 ※ 1	38名	下記①②③のすべてに該当する者 ①本学指定の高等学校（中等教育学校を含む）を2010年3月卒業見込の者で、学校長が推薦する者 ②本学の建学の精神に賛同し、本学入学を専願とする者 ③調査書全体の評定平均値が3.5以上で国語の評定平均値が3.8以上の者
	教 会 推 薦	2名	下記①②③のすべてに該当する者 ①高等学校（中等教育学校を含む）を2010年3月卒業見込の者 ②本学の建学の精神に賛同し、本学入学を専願とする者 ③出願時までに洗礼を受けている者（幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を受けた者）で、所属教会の牧師または司祭が推薦する者。 ただし、日本キリスト教協議会（NCC）加盟（准加盟）の教団・教派の教会、カトリック教会、もしくは本学保育科の教育・保育実習（2～3週間）に2005年度以降連続して協力を得ているキリスト教主義の幼稚園・保育所・施設に係るある教会に限る。出願までに必ずお問い合わせ下さい。
	公 募 推 薦 A ※ 2 ※ 3	60名	下記①②のすべてに該当する者 ①高等学校（中等教育学校を含む）を2009年3月卒業または2010年3月卒業見込の者で、学校長が推薦する者 ②本学の建学の精神に賛同し、本学入学を専願とする者
	公 募 推 薦 B ※ 2 ※ 3	40名	
一	般	10名	下記①②③のいずれかに該当する者 ①高等学校（中等教育学校を含む）を卒業または2010年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了または2010年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第69条の規定により、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者、または2010年3月31日までに該当する見込の者

各推薦入試において、合格者が募集人員に満たない場合は、その未充足分を他の推薦入試に加えることがあります。

※ 1 指定校推薦は、本学より推薦を依頼する高等学校に通知をしています。

※ 2 公募推薦 A と公募推薦 B を同時に出願することは可能です。

※ 3 選考方法については、2 ページに記載しています。

2 試験日および試験場

入 試 区 分	出 願 期 間 (郵送必着)	試 験 日	合格発表日	入学時納付金納入締切日	
				入学手続Ⅰ	入学手続Ⅱ
指 定 校 推 薦	2009年 10月20日(火)～ 11月 2 日(火)	11月 8 日(日)	11月11日(水) (郵送通知)	11月25日(水)	3 月12日(金)
教 会 推 薦 公 募 推 薦 A		11月 7 日(土)	11月11日(水) (郵送通知)		
公 募 推 薦 B		11月 8 日(日)			
一 般	2010年 1 月12日(火)～ 1 月27日(水)	2 月 3 日(水)	2 月 5 日(金) (郵送通知)	2 月19日(金)	3 月12日(金)

試験場 本学のみ

3 選考方法・試験科目・時間割

入試区分	時間割	選考方法・試験科目	配点	時間
指定校推薦	9:30～	面接 ※1	—	1グループ 30分程度
教会推薦	9:30～14:00 (昼食時間含む)	面接 ※1	100点	1グループ 15分程度
		実技(ピアノ) ※2	100点	3分程度
公募推薦 A	9:30～17:00 (昼食時間含む)	自己表現 ※3	100点	1グループ 15分程度
		実技(ピアノ) ※2	100点	3分程度
公募推薦 B	9:30～10:30	基礎学力調査 ※4	100点	60分
	11:00～15:00 (昼食時間含む)	面接 ※1	50点	1グループ 15分程度
		実技(ピアノ) ※2	50点	2分程度
一般	9:30～10:30	作文 ※5	100点	60分
	11:00～17:30	実技(ピアノ) ※2	100点	3分程度
		面接 ※1	—	1グループ 15分程度

※1 面接は、グループ面接形式で実施します。

※2 実技(ピアノ)の課題曲・受験方法は3～8ページに掲載しています。

※3 自己表現(個人質問・ディスカッション)は、グループ面接形式(1グループ受験生3～5名)で実施します。

当日、自己表現の一部として、事前に100～150字(20分)程度の文章を書いていただきます。

※4 基礎学力調査は、国語能力を中心とした一般教養的な内容の出題を行います。

※5 作文は、提示した資料2題に基づいて、それぞれに関して400字程度の文章を書いていただきます。

選考方法については次のとおりです。

■ 指定校推薦入試は、推薦書・出願書類の内容を中心に、面接を参考にして合否判定をします。

■ 教会推薦入試は、面接および実技(ピアノ)の成績を中心に、出願書類を参考にして合否判定をします。

■ 公募推薦入試 A は、自己表現および実技(ピアノ)の成績を中心に、出願書類を参考にして合否判定をします。
なお自己表現は、保育を学ぶ動機や意欲、保育者としての適性等によって評価します。

■ 公募推薦入試 B は、基礎学力調査、実技(ピアノ)、および面接の成績を中心に、出願書類を参考にして合否判定をします。なお面接は、保育を学ぶ動機や意欲、保育者としての適性等によって評価します。

■ 一般入試は、作文・実技(ピアノ)の成績を中心に、面接・出願書類を参考にして合否判定をします。

4 補欠合格制度(一般入試)

一般入試では、補欠合格制度を設けています。合格発表は一定の入学辞退者を予想して行いますが、入学辞退者数が予想を上回る場合のみ、補欠合格者が補欠順位に従って繰り上げ合格となります。補欠合格者は、合否通知発送と同時に不合格者の中から順位を付けて該当者に通知します。

5 実技（ピアノ）課題曲

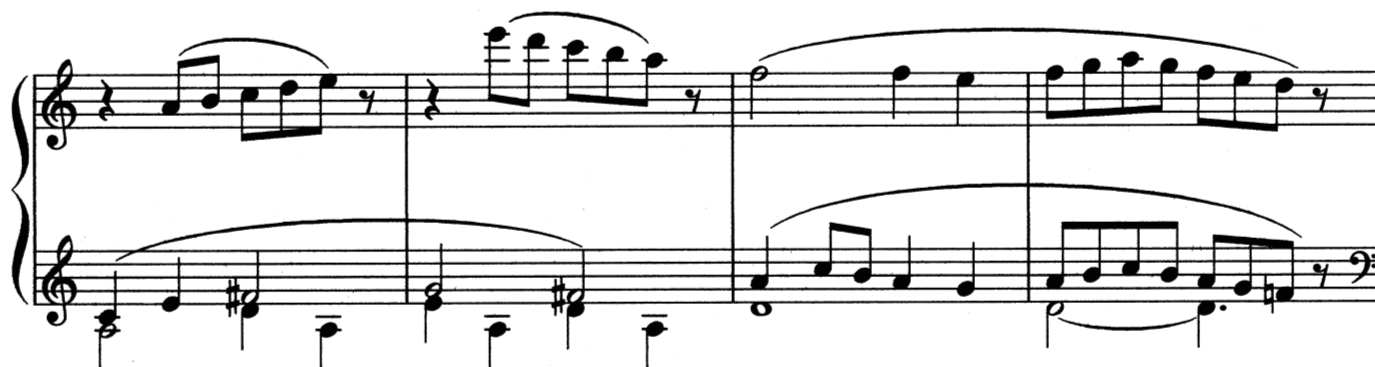
受験上の注意

- 1 次に指示する曲を準備して試験当日演奏してください。
 - ①教会推薦入試、公募推薦 A 入試、一般入試の受験者（2 曲）
 - （1） 指定曲
 - （2） 選択曲 1～3の中から1 曲
 - ②公募推薦 B 入試の受験者（1 曲）
 - （1） 公募推薦 B 入試 課題曲
- 2 暗譜の必要はありません。
- 3 ペダルを使用してはいけません。
- 4 指使いは特に指定しません。
- 5 楽譜に指示されたこと以外は各自の判断に基づいて演奏してください。
- ※ 課題曲の内容に関する問い合わせにはいっさい応じられません。

指定曲	P. 4
選択曲 1	P. 5
選択曲 2	P. 6
選択曲 3	P. 7
公募推薦 B 入試 課題曲	P. 8

指定曲

$\text{♩} = 88$

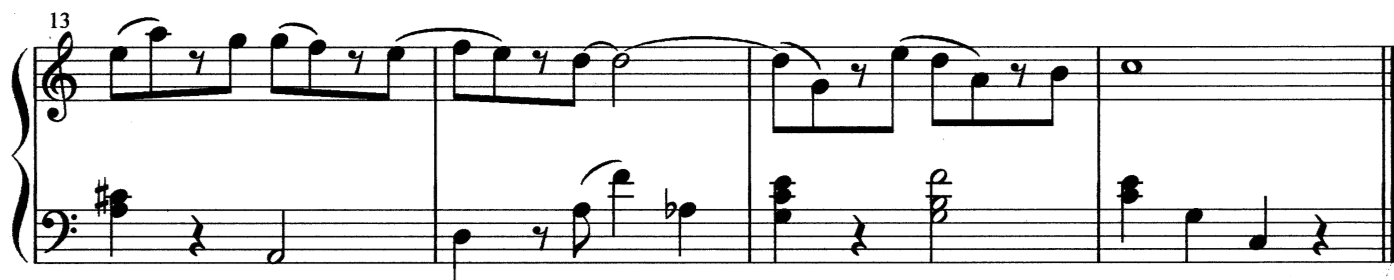


選拔曲 1



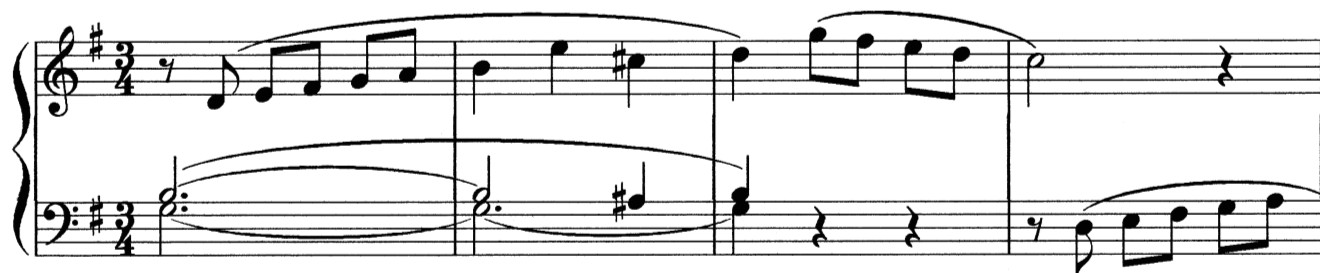
選拔曲 2

$\text{♩} = 63$



選拔曲 3

♩ = 120



公募推薦 B 入試 課題曲



出 願 手 続

■出願書類

本学所定の用紙を使用してください（③は除く）。記入については、【出願書類】冊子内の『入学願書記入例』を熟読の上、記入してください。書類には写真2枚（4×3cm）の貼付が必要です。

①	入学願書（A）	必要事項を記入してください。
	受験票（B）	本学より受験番号を押印し返送します。返信用切手は不要です。受験票が試験日の2日前になっても届かない場合は短期大学事務室入試担当までお問い合わせください。なお、届いた受験票は各自、合格発表日まで大切に保管しておいてください。
	写真票（C）	縦4cm×横3cm。出願3ヶ月以内撮影で上半身・無帽・正面・無背景のもの。カラー・白黒どちらでも可。取扱銀行収納印の押印があるもののみ有効。
②	入学志願票	写真票（C）と同じ写真を貼付してください。
③	調 査 書	出身高等学校長（中等教育学校長）が作成し、厳封したもの。開封されたものは無効です。公募推薦A・B入試併願者は調査書の提出は1通で結構です。※高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定試験含む）合格者は、「合格証明書」および「合格成績証明書」をもって調査書に代えます。免除科目がある場合は、その科目の「成績証明書」（履修した高等学校のもの）や認定試験（資格検定試験）の合格証明書も提出してください。合格見込み者についても同様です。
④	可否結果通知用宛名シール	1回の出願につき宛名シール2枚（①・②）を提出してください。公募推薦A・B入試併願者は、宛名シール4枚（①・②×2枚）を提出してください。
⑤	推 薦 書	推薦入試出願者のみ、入試区分に応じた推薦書の提出が必要です。推薦書の種類は以下のとおりです。

入 試 区 分	
指 定 校 推 薦	高等学校長が作成した指定校推薦入試推薦書
公 募 推 薦	高等学校長（中等教育学校長）が作成した公募推薦入試推薦書
教 会 推 薦	所属教会の牧師・司祭が作成した教会推薦入試推薦書

■入学検定料

推薦入試・一般入試ともに

30,000円

公募推薦A・B入試を併願する場合のみ入学検定料の割引制度があります。

50,000円

単 願	併 願
30,000円	50,000円

■入学検定料の納入方法

- ①入学願書〔(A)～(E)票〕に必要事項を記入のうえ、切り離さずに金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行は不可）の窓口で納入してください。
- ②(D)票に記載の金融機関の本・支店から振り込む場合は、手数料は不要です。取り扱い金融機関の出納印をもって、関西学院の領収とみなします。納入締切日の出納印まで有効です。現金自動預払機（ATM）からの振込みは受け付けません。
- ③納入後(C)(E)票に金融機関の出納印があることを確認してください。なお、(E)票は領収書です。本人が大切に保管して下さい。

■出願方法等

- ①出願方法 出願は郵送に限ります。本学所定の封筒を使用して、簡易書留速達で出願締切日までに本学へ到着するように郵送してください。(出願締切日必着)
*ただし、出願締切日については10:00~16:00まで窓口でも受け付けます。16:00以降は取り扱いません。締め切り時間は厳守してください。
- ②送付先 および 連絡先 **聖和短期大学 事務室入試担当**
〒662-0827 兵庫県西宮市岡田山7番54号 TEL 0798-54-6504
※お問い合わせ時間 月曜から金曜 9時~17時、土曜 9時~12時(日・祝祭日を除く)

■注意事項

- ①出願書類の記入内容をよく確認のうえ出願してください。一度、提出した出願書類の内容変更は出来ません。出願開始日以前に郵送された出願書類は受理できません。また、出願締切日以降に到着した出願書類も受理できません。
- ②いったん納入された入学検定料および提出書類はいかなる理由があっても返還しません。出願の際よく考慮して手続きしてください。

■入試に関わる個人情報の取り扱いについて

本学では、入学志願者より入手した個人情報の取り扱いについて下記のとおりとさせていただきます。よくお読みいただきご了承のうえで、志願してください。

- ①出願書類より入手した個人情報については出願受付処理、入学試験合否査定のみに使用いたします。
- ②入学志願者の出身学校に対して入試結果(受験番号、氏名、合否結果、入試種別など)の情報提供を行うことがありますのでご了承ください。
- ③統計結果(出願者数、受験者数、合格者数、手続者数、辞退者数、倍率など)については、本学大学案内、ホームページ、受験雑誌などで開示させていただきます。
また、公的機関(文部科学省等)に対して情報提供を行います。
- ④個人情報の取り扱いについてのお問い合わせは、**短期大学事務室入試担当(0798-54-6504)**までお寄せください。

特別配慮を必要とする方へ

身体に障がい等があり、受験および入学後に特別な配慮を必要とする場合は、各入学試験出願開始日の3ヶ月前までに短期大学事務室入試担当へご相談ください。入学試験受験時には可能な限りの特別配慮を検討します。

受験に関する注意

- ①集合時間は試験開始の15分前です。それまでに試験会場に入場し着席してください。ただし、午前8時30分以前は試験会場への入場はできません。試験会場への入場については、係員の指示に従ってください。
- ②推薦入試では自己表現・実技(ピアノ)・面接・基礎学力調査の集合時間より10分以上遅刻した者は、欠席とみなし受験を認めません。一般入試では試験開始時刻より20分以上遅刻した者は、欠席とみなし受験を認めません。また、遅刻者に対しても試験時間の延長は行いません。ただし、交通機関の事故などによる遅刻については、受験を認めることがあります。必ず交通機関発行の延着証明書などを持参し、本学入試係員に申し出てください。
- ③1教科でも欠席した場合は、その試験の全科目を欠席扱いとします。また、不正行為者には直ちに退場を命じ、全科目を無効とします。
- ④携帯電話、PHS等の通信機器については試験会場内での使用を一切禁止します。入室前に必ず電源を切っておいってください。
- ⑤万一、受験票を忘れたり、紛失した場合は「受験許可証」を発行しますので、必ず試験開始前までに本学入試係員に申し出てください。
- ⑥試験当日は、受験票、筆記用具、学生募集要項を持参してください。
机の上には、受験票、HBの黒鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック消しゴム、鉛筆削り(電動式を除く)、時計(計時機能だけのもの)、眼鏡のみ置くことができます。
- ⑦英文字、漢字がプリントされている上着等の着用について、入学試験実施に影響があると判断した場合、着替えてもらうことがあります。
- ⑧試験開始後の途中退場は認めていません。ただし、体調不良の場合は試験監督者に申し出てください。
- ⑨受験の際は、すべて試験監督者および入試係員の指示に従ってください。試験監督者の指示に違反、または不正行為を行ったときは、退場させることがあります。
- ⑩昼食は、お弁当・お茶を各自で用意し持参してください。本学食堂・売店は営業していません。
- ⑪試験当日は、自動車、バイクでの構内への乗り入れを禁止しています。また、受験者の付き添いの方は、試験終了まで試験会場へは入場できません。(控室で待機してください)
- ⑫各試験日の前日は、会場設営のため、構内への立入りはできません。

合格発表

- ①推薦入試、一般入試とも、合否結果は郵送にて通知します。合否結果通知書発送の日程についてはP.2-2「試験日および試験場」をご覧ください。
- ②合格者、不合格者とも、受験者本人宛に「合否結果通知書」を送付いたします。合格者不合格者とも、速達郵便で、合格発表日に送付いたします。
- ③「合否結果通知書」の氏名は、カタカナ表記となります。
- ④「合否結果通知書」の未着以外のお問い合わせには一切応じられません。
- ⑤本学では「合否結果通知書」以外の委託電話や電報、ホームページによる通知を一切取り扱っておりません。また、それによる一切の責任を負いません。

入学手続

合格者には、「合否結果通知書」とともに入学手続き書類を送付いたします。その要領に従って、手続きを行っていただきます。

(1) 入学手続Ⅰ〈入学申込金（入学金）の納入〉

下記締切日までに所定の用紙を用いて入学申込金（入学金）を銀行等の金融機関の窓口からの振込みによって納入してください。**郵便局・ゆうちょ銀行からの振込みはできません。**

取扱金融機関の出納印をもって、関西学院の領収とみなします。納入締切日の出納印まで有効です。**現金自動預払機（ATM）による振込みは受け付けません。**

入 試 区 分	締 切 日
指 定 校 推 薦	11月25日(水)
教 会 推 薦	
公 募 推 薦 A	
公 募 推 薦 B	2月19日(金)
一 般	

(2) 入学手続Ⅱ〈学費・その他の諸費の納入、入学手続き書類の提出〉

以下の期日迄に手続きを完了してください。

詳細は2010年2月中旬に入学許可者へ連絡します。

①学費・その他の諸費の納入

3月12日(金)（全入試区分共通）

「学費・その他の諸費」については、2010年度春学期分の金額となります。

②入学手続き書類の提出

3月12日(金)午後3時までです。

(3) 入学式

2010年4月1日(木) 西宮聖和キャンパス(予定)

(注意事項)

1. 入学手続期間内に所定の手続きを完了しない場合は、入学の意志がないものとみなし、入学許可を取り消します。
2. いったん納入した入学金および提出書類は返還しません。
3. 金融機関の窓口において10万円を超える振込みを現金で行う際には、振込みを行う方の本人確認書類（パスポートなど）の提示が必要となりますので、あらかじめご用意ください。詳しくは、振込みを依頼する金融機関にお問い合わせください。

■入学辞退および納付金（学費・その他の諸費）の返還

入学手続き完了後、やむを得ず入学を辞退する場合は、2010年3月31日(水)〔郵送必着〕までに本学所定の「入学辞退届」を提出してください。入学金を除いた納付金（学費・その他の諸費）を返還いたします。ただし、入学辞退手続き後に、入学を希望されても応じられません。※推薦入試合格者は、原則として辞退できません。

■入学の取り消し

次のいずれかに該当する場合には、入学許可を取り消します。

- ・出願書類に虚偽の記載事項が認められた場合。
- ・出願資格に該当しない事実が判明した場合。
- ・2010年3月卒業（修了）見込み者が、卒業（修了）できなかった場合。

納 付 金

■**入学金および学費・その他の諸費**（金額は2009年度実績です。2010年度の学費・その他の諸費については未定です。2009年10月頃に決定の予定です）

① 初年度納入金 （単位：円）

入学手続Ⅰ（入学金）	300,000
入学手続Ⅱ（学費・その他の諸費）	557,500
入 学 時 納 入 金 合 計	857,500
初年度秋学期納入金（納入期限 11月9日）	549,500
初 年 度 納 入 金 合 計	1,407,000

② 初年度納入金の内訳 （単位：円）

学 費	入 学 金 ㊿	300,000
	授 業 料	826,000
	研 究 資 料 費	4,000
	実 験 実 習 費	8,000
	教 育 充 実 費	235,000
	学 費 計 ㊿	1,373,000
そ の 他 の 諸 費	後 援 会 費	6,000
	同 窓 会 入 会 金 ㊿	2,000
	同 窓 会 終 身 会 費	10,000
	生 協 出 資 金 ^{※1} ㊿	16,000
	そ の 他 の 諸 費 計 ㊿	34,000
^{※2} 初年度納入金合計㊿+㊿		1,407,000

※1 生協出資金は卒業時、あるいは在学者でなくなった場合はその時点で、生協において全額の返還を受けることができます。

※2 上記納入金以外に、教育実習等、履修科目によって、別途実習費を納入する必要があります。

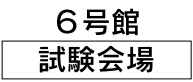
2009年度入学生2年間の学費 （単位：円）

	第1学年	第2学年
入 学 金	300,000	—
授 業 料	826,000	938,000
研 究 資 料 費	4,000	4,000
実 験 実 習 費	8,000	8,000
教 育 充 実 費	235,000	275,000
学 費 合 計	1,373,000	1,225,000

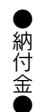
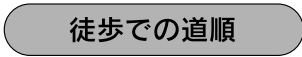
（注意事項）

- ②「初年度納入金の内訳」の学費・その他の諸費は年間納入額を示しています。
- 学費・その他の諸費は、次の2期に分けて納入するものとします。ただし、㊿印については入学時のみ納入。
 春学期（4月1日～9月19日） 納入期限 5月19日まで（初年度のみ入学手続期間に納入）
 秋学期（9月20日～3月31日） 納入期限 11月9日まで（10月中旬までに納入用紙を郵送します）

試験会場案内



交通案内



聖和短期大学

〒662-0827 兵庫県西宮市岡田山 7 番54号

TEL. 0798(54)6504